

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

お元気ですか

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

新しい年度もがんばります！

みんなで楽しい「ふれあいの里」にしていきましょう

平成24年4月3日（火）

第283号

発行 NPO法人ひまわり

岡山県鏡野町羽出 690

理事長 小椋勝好（編集 美若）

◇きょうは“ひなまつり”◇

ひなまつりが、公民館の体育館で開かれます。おひなさまの雛飾りだけでなく、舞台での発表もあるそうです。

NPO 法人ひまわりだけでなく、「もみじ会」も協力して、おいしい料理を用意していただきます。楽しませていただきますよう。

◇新年度へむけて、NPO 法人ひまわりの理事会◇

4月10日午後、理事会をひらいて、平成23年度のまとめをしたり、平成24年度の事業や予算の計画をつくりまします。新しい年度も引き続きがんばります。皆さんも一緒にたのしい「ふれあいの里」にしていきましょう。

“つづらや銀山” 跡へ行ったよ



阿曾の小山、武本雅臣家付近をつづらやと言ひ、東側の山（おおさこ）の中腹に鉱山跡の豎の穴（写真）と横穴があります。石原裕次さんにさそわれて60年ぶりに行ってきました。

豎穴の5mほど下から左右に穴がほられていました。昔はもっと深く、底に水がたまっていたとっていたけど、記憶違いだったようです。

「羽出の昔話」（石原豊子著）には、次のように書かれています。
つづらや銀山（小山・鉱山） 文禄（1558年）以前に山の上
に銀鉱があり、山すそに銀汁田と名がつけられて銀を鑄った
ところがありました。 当時は“羽出銀”として名高く、武具の飾り
に多く使われていたようです。その後、天和元年に一回と、大正
五年に一回この時は羽出中分部落の人 小椋庄左工門さんが再発
掘されましたが、水かえなど労力不足のため断念されています。

「ふれあいの里」

次回は4月10日
（火）です。